



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月8日

上場会社名 ニチハ株式会社 上場取引所 東 名  
コード番号 7943 URL <https://www.nichiha.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉岡 成充  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 (氏名) 殿井 一史 TEL 052-220-5111  
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月1日  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	68,408	1.8	3,804	△30.4	5,258	△22.3	3,335	△30.4
2023年3月期第2四半期	67,209	7.2	5,465	△17.4	6,767	△1.4	4,791	△8.5

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 7,288百万円 (△21.1%) 2023年3月期第2四半期 9,236百万円 (31.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	91.90	91.73
2023年3月期第2四半期	130.74	130.43

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	176,704	124,529	70.5	3,447.34
2023年3月期	169,337	119,619	70.7	3,294.99

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 124,612百万円 2023年3月期 119,733百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	48.50	—	48.50	97.00
2024年3月期	—	57.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	57.00	114.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	147,000	6.5	10,500	△10.3	12,100	△5.5	8,300	△8.2	228.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	37,324,264株	2023年3月期	37,324,264株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	1,176,950株	2023年3月期	986,120株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	36,298,399株	2023年3月期2Q	36,649,186株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及びその他業績予想に関する事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかに回復しているものの、資材・エネルギー価格の高止まりや為替変動等が企業収益に影響を与える状況が続きました。

当社製品の主要マーケットである国内住宅市場におきましては、新設住宅着工戸数は住宅価格の上昇などにより主として戸建住宅が減少したことから、当第2四半期連結累計期間では415千戸と前年同期比6.2%の減少となりました。これに伴い、窯業系外装材の業界全体の当第2四半期連結累計期間の国内販売数量は、前年同期比7.1%（JIS規格対象外の12mm厚製品を含む基準）の減少となりました。

他方、海外主要マーケットである米国市場については、住宅着工戸数は住宅価格や住宅ローン金利の上昇を背景に総じて前年割れが続きました。また、米国の非住宅市場についても、金利高を受けて投資を控える動きが一部に出てまいりました。

このような市場環境下、当社グループの当第2四半期連結累計期間の連結業績は次のとおりとなりました。

(金額単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	
			金額	率 (%)
売上高	67,209	68,408	1,198	1.8
営業利益	5,465	3,804	△1,661	△30.4
経常利益	6,767	5,258	△1,509	△22.3
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,791	3,335	△1,455	△30.4

売上高につきましては、国内窯業系外装材事業が、市況の落ち込みはあったものの、シェアアップと昨年8月からの価格改定効果により増収となりました。また、米国外装材事業も、住宅市況低迷の影響はありましたが、円安効果により増収となりました。以上により、全体の売上高は684億8百万円と前年同期比11億98百万円（1.8%）の増収となりました。

なお、国内シェアについては、上半期55.8%、第2四半期56.7%、9月単月57.0%と何れも過去最高となりました。

損益につきましては、資材・エネルギー価格が高止まりする中、国内・米国における能力増強投資によって固定費が膨らんだほか、国内住宅市況悪化に伴って販売数量が減少したことなどにより、営業利益は38億4百万円と前年同期比16億61百万円（△30.4%）の減益、経常利益は52億58百万円と同15億9百万円（△22.3%）の減益となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、国内子会社において、固定資産の減損損失を特別損失に計上したこともあり、33億35百万円と同14億55百万円（△30.4%）の減益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

## 外装材事業

売上面では、前記のとおり、国内外装材事業、米国外装材事業のいずれも増収となったことから、売上高は641億23百万円と前年同期比12億72百万円（2.0%）の増収となりました。

他方、損益面では、能力増強投資に伴う固定費増加や住宅市況悪化に伴う販売数量減の影響などにより減益となったため、セグメント利益（営業利益）は52億97百万円と前年同期比15億54百万円（△22.7%）の減益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

## ①資産、負債及び純資産の状況

前連結会計年度末に比し純資産が49億9百万円、総資産が73億67百万円それぞれ増加した結果、自己資本比率は70.5%と0.2ポイントの減少となりました。

増減の主なもの、流動資産では主として現金及び預金が46億83百万円減少した一方で、商品及び製品が39億13百万円、受取手形及び売掛金が29億14百万円それぞれ増加したことなどにより、流動資産全体で34億12百万円増加しております。また、固定資産では有形固定資産が23億16百万円、投資その他の資産が18億50百万円それぞれ増加したことなどにより、全体では39億55百万円増加しております。

負債では、流動負債が29億15百万円増加した一方で、固定負債が4億57百万円減少したことにより、負債合計は24億58百万円増加しております。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比し46億83百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末には280億56百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は5億82百万円（前年同期比21億46百万円の減少）となりました。これは、主に、償却前利益（税金等調整前四半期純利益＋減価償却費）で75億33百万円を計上した一方で、売上債権が31億89百万円、棚卸資産が42億71百万円それぞれ増加するなど資金の減少要因もあったことによるものであります。

なお、売上債権の増加額及び仕入債務等の増加額には当第2四半期連結会計期間末が金融機関の休日であった影響によるものが含まれております。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は32億43百万円（前年同期比22億42百万円の減少）となりました。これは、主に、有形固定資産の取得による支出が31億32百万円（前年同期比23億62百万円の減少）あったことによるものであります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は22億58百万円（前年同期比1億98百万円の増加）となりました。これは、主に、配当金の支払額が17億62百万円、自己株式の取得による支出が6億34百万円あったことによるものであります。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期（自2023年4月1日至2024年3月31日）の通期の連結業績予想につきましては、2023年5月10日に公表いたしました業績予想（以下、「前回発表予想」）を次のとおり修正しております。

## 2024年3月期の修正後業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株式に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
連結	147,000	10,500	12,100	8,300	228.66

## （参考）前回発表予想（2023年5月10日公表）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株式に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
連結	150,000	14,000	14,500	10,300	283.45

## 通期連結業績予想の修正の理由

主力の窯業系外装材事業において、上期は国内の住宅市況悪化に伴い販売数量が予想を下回ったこと、米国新工場の稼働が計画を下回ったことを主因に、売上高、利益とも前回発表予想を下回りました。このため、通期につきましては売上高、営業利益、経常利益、並びに親会社株主に帰属する当期純利益は、それぞれ前回発表予想を下方修正しております。

## 配当予想

業績予想は下方修正いたしますが、年間配当予想（1株当たり114円）については変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	32,740	28,056
受取手形及び売掛金	25,227	28,142
電子記録債権	1,768	2,251
商品及び製品	14,470	18,384
仕掛品	2,222	3,419
原材料及び貯蔵品	6,668	6,729
その他	2,494	2,016
貸倒引当金	△35	△30
流動資産合計	85,556	88,969
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,498	15,004
機械装置及び運搬具(純額)	30,159	36,815
工具、器具及び備品(純額)	628	611
土地	20,403	20,410
リース資産(純額)	306	309
建設仮勘定	5,157	317
有形固定資産合計	71,152	73,469
無形固定資産		
リース資産	6	3
ソフトウェア	532	466
その他	350	208
無形固定資産合計	890	678
投資その他の資産		
投資有価証券	6,866	8,885
繰延税金資産	757	437
退職給付に係る資産	582	546
その他	3,559	3,745
貸倒引当金	△27	△27
投資その他の資産合計	11,736	13,587
固定資産合計	83,780	87,735
資産合計	169,337	176,704

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,601	18,459
短期借入金	3,208	4,372
リース債務	89	116
未払法人税等	578	1,484
賞与引当金	1,716	1,729
役員賞与引当金	66	31
製品保証引当金	72	88
その他	11,505	11,472
流動負債合計	34,839	37,755
固定負債		
長期借入金	11,925	10,921
リース債務	257	249
繰延税金負債	174	519
役員退職慰労引当金	182	160
製品保証引当金	869	869
退職給付に係る負債	1,264	1,297
その他	203	401
固定負債合計	14,877	14,420
負債合計	49,717	52,175
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,136	8,136
資本剰余金	10,925	10,927
利益剰余金	95,027	96,601
自己株式	△2,059	△2,671
株主資本合計	112,030	112,993
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,754	4,155
為替換算調整勘定	4,429	6,988
退職給付に係る調整累計額	519	474
その他の包括利益累計額合計	7,703	11,618
新株予約権	150	144
非支配株主持分	△264	△227
純資産合計	119,619	124,529
負債純資産合計	169,337	176,704

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	67,209	68,408
売上原価	41,295	44,551
売上総利益	25,914	23,856
販売費及び一般管理費	20,448	20,052
営業利益	5,465	3,804
営業外収益		
受取利息	39	57
受取配当金	126	139
不動産賃貸料	45	44
為替差益	1,067	1,203
その他	104	75
営業外収益合計	1,382	1,520
営業外費用		
支払利息	58	34
その他	23	32
営業外費用合計	81	66
経常利益	6,767	5,258
特別利益		
固定資産売却益	3	0
特別利益合計	3	0
特別損失		
固定資産除却損	15	17
減損損失	—	279
特別損失合計	15	297
税金等調整前四半期純利益	6,755	4,961
法人税、住民税及び事業税	1,535	1,550
法人税等調整額	415	51
法人税等合計	1,950	1,601
四半期純利益	4,804	3,359
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,791	3,335
非支配株主に帰属する四半期純利益	13	23
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△177	1,400
為替換算調整勘定	4,640	2,573
退職給付に係る調整額	△31	△45
その他の包括利益合計	4,431	3,928
四半期包括利益	9,236	7,288
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,200	7,250
非支配株主に係る四半期包括利益	36	37



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	6,755	4,961
減価償却費	1,600	2,572
減損損失	—	279
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	18	11
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	127	33
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△42	35
受取利息及び受取配当金	△165	△197
支払利息	58	34
為替差損益 (△は益)	△195	△523
固定資産売却益	△3	△0
固定資産除却損	15	17
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,791	△3,189
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,319	△4,271
仕入債務の増減額 (△は減少)	174	306
その他	716	1,042
小計	4,949	1,111
利息及び配当金の受取額	172	203
利息の支払額	△58	△34
法人税等の支払額	△2,364	△1,020
法人税等の還付額	30	321
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,729	582
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△5,494	△3,132
有形固定資産の売却による収入	3	0
無形固定資産の取得による支出	△42	△53
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
その他	48	△57
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,485	△3,243
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	70	60
長期借入れによる収入	1,411	1,996
長期借入金の返済による支出	△1,462	△1,896
リース債務の返済による支出	△65	△21
自己株式の取得による支出	△0	△634
配当金の支払額	△2,013	△1,762
その他	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,060	△2,258
現金及び現金同等物に係る換算差額	692	235
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,124	△4,683
現金及び現金同等物の期首残高	44,210	32,740
現金及び現金同等物の四半期末残高	40,086	28,056

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

## I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注3)
	外装材事業				
売上高					
外部顧客への売上高	62,378	4,831	67,209	—	67,209
セグメント間の内部売上高 又は振替高	471	1,317	1,789	△1,789	—
計	62,850	6,148	68,998	△1,789	67,209
セグメント利益又は損失(△)	6,852	88	6,940	△1,475	5,465

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、繊維板事業、工事業、FP事業、その他事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△15億5百万円及びその他の調整額30百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注3)
	外装材事業				
売上高					
外部顧客への売上高	63,653	4,754	68,408	—	68,408
セグメント間の内部売上高 又は振替高	469	1,016	1,485	△1,485	—
計	64,123	5,770	69,893	△1,485	68,408
セグメント利益又は損失(△)	5,297	△32	5,265	△1,460	3,804

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、繊維板事業、工事業、FP事業、その他事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△14億84百万円及びその他の調整額23百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「その他」セグメントにおいて、固定資産の減損損失279百万円を計上しております。